

様式第 1 号（規則第 4 条関係）

補助金等交付申請書

令和 年 月 日

新見市長 池田 一 二 三 様

申請人

住所又は所在地 新見市

氏名又は団体名

及び代表者氏名



電話番号

新見市補助金等交付規則第 4 条の規定により、次のとおり申請します。

補助年度	令和 年度	補助金等の名称	新見市地域づくり推進事業補助金	
補助事業等の目的及び内容	別紙事業実施計画書に記載のとおり			
補助事業等の効果	同上			
補助事業等の経費所要額	円			
補助金額	円（2 / 3 以内）			
補助事業の着手年月日 及び完了年月日（予定）	着手	令和 年 月 日	完了	令和 年 月 日
添付書類	1 事業実施計画書 2 その他参考資料			
担当課所見				

3 事業の将来展望

実施時期	事業展開の見込み
1年目 (年度)	
2年目 (年度)	
3年目 (年度)	

4 収支予算書

《収入の部》

(単位：円)

区 分	予算額	内 容
合 計		

《支出の部》

(単位：円)

区 分	予算額	内 容	
		詳 細	積算式
合 計			

その他添付書類

- ・ 団体等の規約、役員・会員名簿
- ・ 活動実績記録等

※総会資料等の既存資料がない場合は、別途作成のうえ、提出すること。

【留意事項】

- ・ 申請書等に虚偽の記載等が判明した場合、決定を取り消すことがありますので、ご注意ください。

<記入例>

補助金等交付申請書

令和 2 年 5 月 1 日

新見市長 池田 一 二 三 様

申請人

住所又は所在地 新見市新見310-3

氏名又は団体名 新見地域づくりの会

及び代表者氏名 会長 新見 太郎

印

電話番号 090-xxxx-△△△△

新見市補助金等交付規則第4条の規定により、次のとおり申請します。

補助年度	令和 2 年度	補助金等の名称	新見市地域づくり推進事業補助金
補助事業等の目的及び内容	別紙事業実施計画書に記載のとおり		
補助事業等の効果	同上		
補助事業等の経費所要額	2,350,000円		
補助金額	450,000円(2/3以内) ※千円未満は切り捨て		
補助事業の着手年月日 及び完了年月日(予定)	着手	令和 2 年 5 月 1 0 日	
	完了	令和 3 年 2 月 2 8 日	
添付書類	1 事業実施計画書 2 その他参考資料		
担当課所見			

※原則として、「交付申請日」は「着手年月日」より前の日付を入力すること。また、着手年月日より以前に支払った経費は、補助対象外となるので注意すること。

<記入例>

事業実施計画書

組織名 (新見地域づくりの会)

事業名	▲▲商品の特産品化に伴う○○地域商店再オープン事業
対象地域	新見市○○地区周辺
事業の背景 ※地域が抱えている課題	現在、新見市○○地区には特産品として▲▲があるが、認知度が低く、市場への流通体制・販売体制が未整備である。また、○○地区は過疎化が進んでおり、以前あった地域商店が撤退し、日常生活に必要な食料品や雑貨は市街地へ車で30分かけて買い出しに行かなければならない状況である。
事業の目的 (事業を開始する理由)	○○地区は高齢化が進み、新見市街地へ買い出しに行くのが難しい人がたくさんいる。地域内に商店を再オープンすることで、運転免許証を返納した高齢者等の日常的な買い物の負担を減らすことが目的である。また、地域の人が集まることができる拠点をつくり、高齢者の見守り活動の一翼を担う。加えて、▲▲を店頭に並べて商品化することで、地域経済活性化に貢献する。
事業の概要 (取扱商品・サービスの内容・販売戦略など)	<ul style="list-style-type: none">・取扱商品：▲▲特産品、地域内で収穫された野菜、果物、農産物、その他食料品、日常生活に必要な雑貨（石けん、シャンプーなどの商品含む）、酒類、たばこ等・サービスの内容：販売小売り形式とする。 営業時間：月～金 10:00～16:00 第1・第3土曜 10:00～16:00 <ul style="list-style-type: none">・▲▲特産品を店頭販売するだけでなく、加工食品として販売できるよう研究・開発を行う・弁当の開発・研究にも取り組み、販売する。また、一人暮らしの高齢者宅への配達も行う。・大量仕入れ・大量販売ができないため、販売価格は割高となるが、その事情を地域内へ広報し、理解を求める。 →○○商店が維持経営できるよう、地域全体で取り組む体制を目指す。

2 事業実施スケジュール（月別）

取組内容 / 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
・ 商店リフォーム・改修	→											
・ 商店営業開始					→							
・ ▲▲特産品の供給体制整備	→											
・ 実績報告・決算									→			

3 事業の将来展望

実施時期	事業展開の見込み
1年目 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ▲▲の特産品化に向けた収穫体制整備 ・ ▲▲特産品の加工商品研究 ・ その他食料品・日常雑貨の商品仕入れ先の確保・交渉 ・ 販売・レジスタッフの募集・確保、シフト体制の整備 ・ 弁当の調理・販売に伴う保健所許可申請 ・ 市報・地域新聞等での商店オープンのPR広告・特産品のPR ・ ○○商店の再オープン
2年目 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ▲▲特産品の加工商品研究（継続） ・ 市報・地域新聞等での商店オープンのPR広告・特産品のPR ・ 商店事業の収益化モデルの構築 ・ ▲▲特産品の市内イベントでの特設ブースでの販売 ・ 食料品・日常雑貨商品卸売り業者との仕入れ交渉 ・ ○○商店の通常営業（継続）
3年目 (令和4年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ▲▲特産品の加工商品販売化 ・ 市報・地域新聞等での商店オープンのPR広告・特産品のPR ・ 商店事業の収益化確立 ・ ▲▲特産品の県外出張販売 ・ 食料品・日常雑貨商品の卸売り業者からの仕入れ開始・販売体制の確立 ・ ○○商店の通常営業（継続）

4 収支予算書

《収入の部》

(単位：円)

区 分	予算額	内 容
自己資金	700,000	
地域出資金	600,000	10,000 円×60 世帯
補助金	450,000	地域づくり推進事業補助金 (コミュニティビジネス事業)
売上金	600,000	75,000 円×8 ヶ月
合 計	2,350,000	

《支出の部》

(単位：円)

区 分	予算額	内 容	
		詳 細	積算式
委託料	300,000	工事請負	(※工事請負は補助対象外) 30 万円工事×1
備品購入費	675,000	備品購入費	商品棚 20 万レジスター 20 万 キッチン等 27.5 万円
報償費	480,000	スタッフ	(※役員人件費補助対象外) 1 人 8000 円×5 人×12 ヶ月
需用費	140,000	消耗品費	食品トレー等 50,000 円 ポリ袋・ゴミ袋等 40,000 円 暖房用灯油 50,000 円
	275,000	水道代	75,000 円
		ガス代	100,000 円
		電気代	100,000 円
原材料費	480,000	●●農園	▲▲特産品 10,000 円×12 ヶ月 農産品 10,000 円×12 ヶ月 食料品 10,000 円×12 ヶ月 雑貨 10,000 円×12 ヶ月
合 計	2,350,000		

その他添付書類

- ・団体等の規約、役員・会員名簿
- ・活動実績記録等

※総会資料等の既存資料がない場合は、別途作成のうえ、提出すること。

【留意事項】

- ・申請書等に虚偽の記載等が判明した場合、決定を取り消すことがありますので、ご注意ください。